

第27回 日本小児栄養消化器肝臓学会 卒後教育セミナー

テーマ:橋渡しする小児消化器 ― 明日につながる2日間

開催日時: 2026年1月24日(土) 12時35分～25日(日) 12時20分

開催場所: サポートホール高松(香川県高松市) / JR高松駅 徒歩3分

開催形式: ハイブリッド開催(現地+オンライン) ※後日オンデマンド配信あり

【プログラム1日目 1月24日(土)】

12:35- 開会の挨拶 理事長: 虹川大樹先生(宮城県立こども病院副院長)

12:45-13:40 スポンサーセミナー①(ミヤリサン製薬) 座長: 清水泰岳先生(国立成育医療研究センター消化器科)
『やせ(仮)』

講師: 近藤園子先生(香川大学小児科)

13:50-14:20 教育講演① 座長: 近藤健夫先生(香川大学小児科)

『小児内視鏡検査を行うべき“その時”を見極める』

講師: 佐藤友紀先生(広島市立舟入市民病院小児科)

14:35-15:10 教育講演② 座長: 藤川皓基先生(広島大学小児科)

『肝臓脾臓が語るサインを読み解け! - 小児科医が知っておきたい肝脾腫の鑑別とアプローチ - 』

講師: 高木祐吾先生(熊本赤十字病院 こども医療センター 小児消化器肝臓科)

15:20-15:55 教育講演③ 座長: 東良紘先生(山口大学小児科)

『小児肝病理の魅力とその臨床への活かし方(仮)』

講師: 三原勇太郎先生(久留米大学 病理学講座 / 久留米大学医療センター 病理診断科)

16:05-16:40 教育講演④ 座長: 近藤園子先生(香川大学小児科)

『Wilson病の主治医になってみよう!』

講師: 市本景子先生(千葉こども病院代謝科)

17:00-18:30 グループワーク

【プログラム2日目 1月25日(日)】

9:00-9:55 スポンサーセミナー②(ヤンセンファーマ) 座長: 稲葉知己先生(香川県立中央病院消化器内科)

『小児から成人へつなぐ炎症性腸疾患診療 - 移行期医療とAdvanced Therapyの最前線 - 』

講師: 平岡佐規子先生(岡山大学病院 炎症性腸疾患センター・センター長)

10:05-10:40 教育講演⑤ 座長: 佐藤友紀先生(広島市立舟入市民病院小児科)

『腹部腫瘍・腹部膨満(仮)』

講師: 田中彩先生(香川大学 小児外科)

10:50-11:25 教育講演⑥ 座長: 高木祐吾先生(熊本赤十字病院小児消化器肝臓科)

『小児MASLDのすべて: 疫学・病態から診断・最新の治療(GLP-1RA)について』

講師: 吉年俊文先生(シンシナティ小児病院 小児科)

11:35-12:10 教育講演⑦ 座長: 垣内俊彦先生(佐賀大学小児科)

『小児IBDの治療選択(仮)』

講師: 萩原真一郎先生(大阪母子医療センター 消化器内分泌科)

12:10-12:20 修了証授与・閉会の挨拶

【お申し込み案内】

募集開始：2025年11月1日（土）

申込締切：2025年12月20日（土） 予定

募集人数：現地参加 70名／オンライン参加 150名

※お申し込みは若手からベテランまで幅広い参加者をお待ちしております。

【参加費】

現地参加：7,000円／オンライン参加：9,000円／コメディカル：3,000円

※いずれもオンデマンド視聴付

【参加方法】

学会HP内セミナーページ（<https://www.jspghan.org/seminar/education.html>）よりお申し込みください。

現地・オンラインともに学会認定医申請用単位としてカウントされます。

（現地参加：2単位／オンライン参加：1単位／オンデマンド視聴：1単位）

【注意事項】

宿泊は各自でご手配ください。現在、近隣の宿泊施設の予約が取りにくくなっておりますので、お申し込みと同時に予約されることをお勧めいたします。

オンデマンド配信は教育講演のみの予定、オンライン参加はグループワークはありません。

現地参加は懇親会に無料でご参加いただけます。

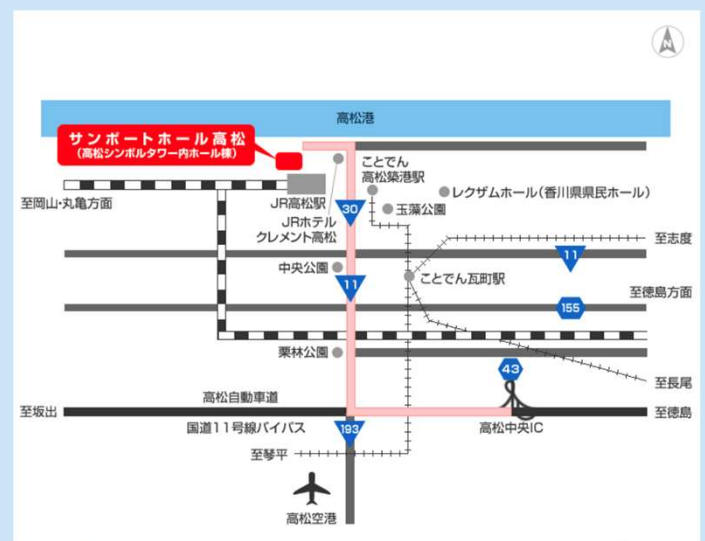
ノーネクタイ・軽装でご参加ください。

【お問い合わせ】

日本小児栄養消化器肝臓学会 事務局

E-mail：jspghan@asas-mail.jp

Webサイト：<https://www.jspghan.org>



- JR高松駅から徒歩3分
- ことでん高松築港駅から徒歩5分
- 高松港から徒歩2分
- 高松自動車道高松中央ICから車で約20分
- 高松空港からリムジンバスでJR高松駅行き約45分